

○理 解

- ・環境問題というテーマを併せ持つS F的ストーリーを深く読み取ることができる。

○表 現

- ・内容を理解し、場面や状況が伝わるように音読ができる。
- ・この作品によって、どんなことを描こうと作者はしたか、または、この話の続きを自由に考え、発表することができる。

○言語や文化についての知識・理解

- ・関係代名詞that（目的格）の用法を理解することができる。
- ・so～that, too～toを含む文を理解することができる。
- ・ごみ問題の解決方法として、再利用または再生利用という単なるリサイクル化にとどまらず環境の保全及び限りある資源、エネルギーの節約の重要性を認識することができる。

4 指導の計画（総時間 8 時間）

○内容把握 ・・・ 4

- ・ストーリーの展開と暗示された内容を読み取る。
- ・内容を理解し、場面や状況が伝わるように音読する。

○文法事項の定着 ・・・ 1

- ・関係代名詞（that）を含む文を理解する。
- ・so～that, too～toを含む文を理解する。

○コミュニケーション活動

- ・グループ内で話の続きを考えて、話し合った内容をグループ毎に発表する。
・・・ 2 (本時 1 / 2)

○まとめ

- ・単元全体のまとめと評価をする。 ・・・ 1

5 本時のねらい

- 各グループ毎にLet's Read 2 の話の続きを既習事項等を用いて、5つ以上の英文で表現することができる。
- 無責任なごみの投げ捨て等が、我々の環境にどのような問題をもたらすか考えることができる。



表現力の育成を目指した授業